

会 議 議 事 録

		記 録 者	主幹 染谷 優一		
供 覧	部長	課長	補佐	係長	課員
件 名	平成28年度第1回龍ヶ崎市総合教育会議				
日 時	平成28年4月27日（水） 午後1時30分から午後2時25分				
場 所	市役所5階 第1委員会室				
主 催	中山一生市長（事務局：企画課地域戦略グループ）				
出席者	中山市長，平塚教育長，斎藤教育長職務代理者，高橋委員，鈴木委員 川村副市長，松尾総合政策部長，宮川企画課長，関ヶ原主査，記録者 荒井教育部長，足立教育総務課長，重田教育総務課長補佐，岡野係長 近野係長，黒田生涯学習課長，小貫指導課長，北澤スポーツ推進課長， 大和田給食センター所長，辻井教育センター所長				
欠席者	1人（大野教育委員）				
傍 聴	6人				
議 題	1 開 会 2 市長あいさつ 3 議 題 （1）「教育大綱（案）」について 4 その他 5 閉 会				
情報公開	<input checked="" type="radio"/> 公 開 <input type="radio"/> 部分公開 <input type="radio"/> 非 公 開	非公開（一部公開を含む） とする理由		（龍ヶ崎市情報公開条例9条 号 該当）	
		公開が可能となる時期 （可能な範囲で記入）		年	月
				日	

事務局	<p>それでは大変お待たせをいたしました。</p> <p>定刻を過ぎてしまいましたけれども、ただいまから平成28年度第1回龍ヶ崎市総合教育会議を開催いたします。</p> <p>なお、当会議におきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律によりまして、公開ということとなっておりますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、中山市長よりご挨拶を申し上げます。</p>
中山市長	<p>はい、皆さん改めましてこんにちは。</p> <p>今日は、教育委員の皆様におかれましては、平成28年度第1回となります、龍ヶ崎市総合教育会議にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>この議事録作成システム、このマイク使ってお話をすると、録音されて、それが議事録を残すのに大変便利ということで採用しております。</p> <p>このエリアですから声は十分届くんですが、そういう目的もありますので、発言の際はボタンを押しながら、終わったらボタンをまた押して赤いランプ消すというような動作をよろしくお願ひします。</p> <p>最初の作動開始に手間取って申し訳ございませんでした。いよいよ新しい年度が始まりました。前年度の卒業式、そして本年度の入学式と教育委員の皆様におかれましては、多大なるご協力を賜りましたこと、心から感謝を申し上げます。私も、何カ所か出席をさせていただいたわけでもございますけれども、今日、北文間小学校の1年生の授業の様子を見学してきた教育委員会事務局の職員からの報告がございました。やはり1人ということで、いろいろ不都合もあるかもしれませんが、上級生と一緒に授業やっているとということもございましたが、それにしてもやはりこの1年間は忘れられない貴重な1年になると思っております。来年からはきっとまた、地元の仲間も含めた新しい環境にすぐ慣れて、また、新しい思い出、大切な時間を紡いでいただけると期待をしているところでもございます。来年度は、北文間小学校も、統合されるというような、やはり、昨年の長戸小学校に続きまして、やはり大きな、時代の流れの中で、このような統合などが進んでいるということでもございます。</p> <p>そして、新しい新教育委員会制度も、昨年来、スタートしているところでもございますけれども、今回、3月の議会で承認をいただきまして、龍ヶ崎市の新しい教育長として、平塚教育長さんに就任をさせていただいたところでございます。よろしくお願ひいたします。今回の就任に当たりましては、新教育委員会制度の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴いまして、これまでの教育委員長と教育長が一本化された龍ヶ崎市で初めての新教育長となります。これまでも、龍ヶ崎市の教育、子どもたちのための教育に大変深く携わってこられた平塚教育長さんでもございますが、改めまして、龍ヶ崎市の子どもたちのために、これまでの経験を遺憾なく発揮していただいて、龍ヶ崎市の教育行政を牽引していただきますことをお願ひを申し上げます。</p> <p>また、これまで、教育委員長としてご尽力をいただきました、斎藤委員に関しましては、この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。教育委員の皆様におかれましても引き続き龍ヶ崎市政、龍ヶ崎市の教育行政のご理解、ご協力をお願ひを申し上げます。</p> <p>本日の議題ですが、前回からの続きとなりますが、次第にもあるように龍ヶ崎市教育大綱（案）についてでございます。こちら、先ほど申し上げましたように大きな時代のうねりの中で龍ヶ崎市もいよいよ人口減少の時代に突入をしてしまいました。さらには、少子化という大変深刻な問題がありまして、学校の小規模化というのはもうすでにかかなり前から進んでいるところでもございます。そういうこともあって、そんな中で新しい教育委員会制度がスタートし</p>

	<p>ているところでもございますので、これまでの教育制度をどのように手直しをしていったらいいのかというような考え方ではなくて、やはり根本的に、これからの人口減少社会の少子化の時代の子どもたちの教育をこのようにしていかなければならない、骨格から組み直すような、そういう考え方で、やはりこれからの龍ヶ崎市の教育を考えていただきたい。</p> <p>そのために、この教育委員会の皆様には大きなお力になっていただきたいという思いもございます。前回の総合教育会議でご協議をいただいたものを、その中で、委員の皆様からご発言いただいたものも踏まえて、今回、また新たにご提出させていただいているところでもございます。</p> <p>この後、担当からご説明をさせていただきますが、この教育大綱（案）について、教育委員の皆様から、引き続き忌憚のないご意見、ご質問などをいただければと考えております。</p> <p>最後になります龍ヶ崎市の教育環境の充実がさらに図られることを心から期待をして、私の挨拶とさせていただきます。</p> <p>よろしくお願ひ申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして4月1日から龍ヶ崎市の教育長に就任されました平塚教育長より、ご挨拶をお願いいたします。</p>
平塚教育長	<p>ご紹介をいただきました、平塚でございます。</p> <p>前任の藤後茂男教育長の後任として任命され、まだ一月経っておりませんが、年度当初にたくさんの会議、研修会に出させていただき、鋭意勉強中でございます。いつの時代でも教育に関する課題は山積しているわけでございますが、特に、現在は先ほど市長からありましたように教育制度の改革があったり、子どもを取り巻く社会構造の変化、そして少子高齢化、いろんな部分で派生する子ども達の間関係スキルの未定着とかこれから生きていく子ども達にとって大きな影響もあるのではないかと思います。</p> <p>そのような時にこの計画的にまとまりをもって取り組まねばならないという、重要かつ重大な使命があるというふうに私も考えております。</p> <p>本日の総合教育会議のこれまでの経過と今後の方向性の部分については、これまでの資料を十分読ませていただきました。</p> <p>そこで感じましたことは、本当に熱意をもって熱い気持ちで教育のあり方について考えていらっしゃるなということで、この輪の中に私も入って、大きな仕事も果たしていきたいというふうに考えているところでございます。</p> <p>教育最優先、子育て環境日本一を掲げる中山市長のもとで、龍ヶ崎市の教育環境の充実、龍の子の輝かしい未来のために精いっぱい務めを果たしていきたいと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、主催者であります、中山市長にお願いをいたします。</p>
中山市長	<p>はい。それでは、着座のままですが、総合教育会議の議事進行の役目を務めさせていただきます。慎重審議の上、円滑な議事進行にご協力をよろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>本日の議題であります、会議次第にもございますように、教育大綱（案）について皆様にご協議をいただきたいと思っております。本日の会議時間については、午後3時の終了を予定しておりますので、委員の皆様には、改めまして会議の</p>

教育総務課	<p>円滑な進捗につきましてもお願いを申し上げます。それでは議題の龍ヶ崎市教育大綱（案）について、担当から説明をお願いします。</p> <p>（資料に基づき説明）</p>
中山市長	<p>はい。ただいま、教育大綱（案）についての説明がございました。これについて、ご意見、ご質問等、ございましたらお願いいたします。前回の総合教育会議での委員の皆さんのご意見をかなり反映できてるんじゃないかなというふうにも考えておりますし、そういうご意見をいただきながらまた新たに書き加えた点もございます。前回は、藤後教育長さんのご意見などもありましたし、今日ちょっと残念ながら欠席しておりますけども、大野委員さんのご意見などもございました。その上で、また何か、この前回の総合教育会議から時間もたっていることでもありますので、どんなことでも結構ですので、いずれの点でも結構ですので、何かあれば、ぜひご意見をいただければと思います。よろしく申し上げます。</p>
高橋委員	<p>前回は所用で欠席し、申し訳ありません。今回の資料で前回の資料を見せていただいたんですけども、かなり読みやすくなっていますし、内容の統一性もとれてると思えました。そちらでよかったんですけども、一つ、ちょっと新たに気になったところを申し上げてよろしいということなので、まず5ページの図なんですけれども、ぐるっとこう1から回るわけでもなく、この1、2、3、4の割り振りがですね、ぐるっと回るなら回る、下からいつてるのがちょっとわかりにくかったので、この配置でいいのかなっていうのが一つ。これは本当に微々たるものです。あともう一つ、東日本大震災の後、この1ヶ月で熊本の方でも地震がありましたので、そちらのような、緊急時の対応とそのほか、それがこの子どもたちの安全の方に入るのかちょっとどこに入れていいかわからないんですけども、震災を越えたあとだというような、それに対するような文言が、こちらの大綱にはないのかなと、わざとそういうふうに外して別のところにあるのかちょっとわからないんですけども、入れるべきであるのご判断ならば今のうちかなと思ひまして、つけ加えさせていただければと思います。</p>
中山市長	<p>はい、ありがとうございます。最初のご質問の5ページの図でございますけれども、こういう図を描くときにいろいろ悩んだんですけど、上の方にあるものは優位性が高いというふうに思われがちですけども、木の場合はやっぱり下の方が幹が太いとか、じゃあどうしたらいいだろうかというような、検討がされたような記憶がございます。これについて、事務局から検討の経緯などについて説明できるものがありますか。</p>
教育総務課	<p>はい、こちらのイメージ図についてでございます。当初、上からぶら下がる一般的なのを記載したところでございますが、基本理念というものを大きくこれから龍ヶ崎の教育ととらえたときに、そこから育っていくといえますか、基本理念と基本目標を柱とし、そこから先枝葉のところそれぞれの基本方針に分かれていって、さらにこの後策定する教育振興基本計画、そちらの方がさらに実になっていく。そのような一連の流れイメージができればなという思いで、このイメージ図を作成したところでございます。</p>
中山市長	<p>順番については、下から上にのぼるということではよろしいですか。</p>

教育総務課	はい、下から順番に上に上がるごとに、基本方針1 2 3 4 5という順番でございます。
総合政策部長	<p>2点目の防災ですとか、減災の考え方なんですが、こちらにつきましては、教育大綱ということではなくて、最上位計画のふるさと龍ヶ崎戦略プランの方で位置づけたいと思います。</p> <p>こちらも来年の4月からの施行に向けまして現在、改定作業を進めております。今回の熊本の大地震等も含めた形で取り組みを充実・強化させていきたいというふうに考えておりますので、そちらで対応させていただければと思います。</p>
高橋委員	わかりました。ありがとうございます。
中山市長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>熊本では再開できない学校がたくさんあるというようなこともありますので、2ページの図にありますが、やはり、トータルで、龍ヶ崎市全体のプランで系統づけていくということも大切だと思いますので、そういうような意識がそれぞれの間でちゃんとつながるようにはしていかなければならないということもでございます。その辺はちょっと工夫をさせていただければなと思います。</p> <p>ほかにございますでしょうか。</p>
鈴木委員	<p>内容と言いますかスケジュールのほうで、ご確認させてください。</p> <p>まず、居幾大綱の決定は庁議の7月4日なのか、それとも、7月27日の総合会議ですか。</p>
教育総務課	<p>教育大綱の決定については、7月4日の庁議で考えております。</p> <p>本日の総合教育会議の方でいろんなご意見をいただきながら、この教育大綱(案)について、協議調整を尽くしたいと考えております。</p> <p>その協議調整が整った後にパブリックコメントを実施して市民の声をさらに聞きながら、最終的には庁議決定という形の方で考えております。</p>
鈴木委員	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>それを踏まえて4ページまでは教育大綱の前の部分、序章なので、どの時点で決定なのかといいますか、4ページまでの部分と教育振興基本計画の部分をあわせて、後日作成なので、教育振興基本計画の決定がおそらく2月3日の庁議だと思います。このため、教育大綱の決定を受けて作成になるのでしょうか。</p>
教育総務課	<p>はい。まず、先に決定する教育大綱については、5ページから12ページまで、市の教育の柱となるところの教育大綱について、まず、こちらの方を決定していきたいと考えております。</p> <p>それと併せてこの教育大綱に基づいて具体的な数値目標であったり、施策を掲げる教育振興基本計画も追って作成していきたいと考えております。</p> <p>このため、先ほどの4ページまでの教育を取り巻く現状と課題につきましては、教育振興基本計画と同時作成をしていきたいと考えております。</p> <p>最終的には、教育大綱と教育振興基本計画を併せたものを、12月に教育プランという形で、パブリックコメント示して、さらに市民の方からのご意見を聞いていければと考えております。</p>

鈴木委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>ということは、この直近のバブコメというのは5ページから12ページまででいうところでしょうか。</p>
教育総務課	<p>そのとおりでございます。</p>
鈴木委員	<p>はい、ありがとうございます。</p>
中山市長	<p>はい。まずは教育大綱ということで、そのあと、教育振興基本計画を策定する中で、教育プランというものを形にしていくということになると思いますので、よろしくお願いを申し上げます。</p> <p>ほかにございますでしょうか。</p>
斎藤教育長 職務代理者	<p>前回の案に対して意見さらには、提案も含めて、いろいろ私どももお願いしました。その部分が、かなり上手に見やすくなっていて、今回読ませていただいて、非常にわかりやすいついていう思いで、大変うれしく思います。こういうことが大事にされていけば、基本方針にしても、いいものができ上がってくるんじゃないかなと思っています。ただ1カ所、気になるのが、9ページの学校外の活動という先ほど説明がありました、「補修学習及び学校内外で実施する無料学習支援などを行い」というところ、どうしてもこの無料学習支援という言葉が私は気になります。保護者の負担が入ってこないのかな、やらなきゃいけない、じゃどうすんだっていうことが出てこないのかなって逆にちょっと不安な部分です。</p> <p>前回もちょっと気になったのですが、このように表記しても、それはカバーできますよっていうことならばいいのですが。</p>
中山市長	<p>はい。今、斎藤委員からもございましたけれども、無料学習支援という表現についてでございますが、これについて、委員の皆様から何かほかにご意見とかございますか。</p>
高橋委員	<p>私もちょっと違和感がある言葉だなと思っています。</p> <p>ここに無料と書かなければいけない、無料だ、有料だとはっきり書かなければいけない理由はないのではないかなと。この言葉がなくても当然いいのではないかなと思います。</p>
鈴木委員	<p>仮にこの無料と書くのが、就学支援等々の、例えば貧困児に対する支援というのであれば、改めて就学支援という体制、龍ヶ崎市でも非常に充実した体制をとってますので、別で書かれても、ある意味いいのかなっていう気もします。</p>
中山市長	<p>はい。この無料学習支援をここで使用してることに關してですが、これは今の時代の流れというんでしょうか。子どもたちの貧困に鈴木委員からもありましたけれども、それに対応する中で、今このような言葉がマスコミ等でも使われているところでもございますので、ここにこのような語句で書かせていただいたということでもございます。</p> <p>これについては、無料学習支援、これこの書き方であるとそのような思いも受け取ってもらえるということもありますけれども、今、鈴木委員の方からもありましたが、その子どもたちの貧困に対する対策みたいなものを別立てにしてもいいんじゃないかというような受けとめ方でよろしいんですか。</p>

鈴木委員	その貧困対策としてというよりも就学支援としての市での取り組み、これまでも数多くされてますので、例えば、給食費の3子目以降からの無償化とか、そういった就学支援の全体的な対策として、貧困ということよりも、就学に対する支援の状況ということで、施策としては十分必要なことだと思います。
中山市長	はい、ありがとうございます。今、3人の委員の皆様からもご意見いただきましたけれども、これについて教育長、特に何かありますか。
平塚教育長	現在の経済的に困窮しているお子さん、家庭、その辺の実態の方がちょっとまだ十分に把握してない部分もまだあるかなと思います。 その実態に応じた支援というもののあり方を考えると、もう少しここを検討した方がよろしいかなという考えも一つあると思います。
中山市長	はい、今、委員の皆さんからご意見いただきましたので、ここの書き方、項目分けするかしないかも含めてちょっと検討させていただいてまた改めて委員の皆様には、ご報告相談させていただきたいと思います。 それでよろしいでしょうか。
(一同)	はい。
中山市長	それでは、そのようにさせていただきます。 ほかにごございますでしょうか。
斎藤教育長 職務代理者	12ページです。最初の文の一番最後の行なんですけど、アスリートの育成や競技スポーツ力の向上を図りますと書いてあるんですけど、「競技スポーツ力」という言葉は、一般的に使われる言葉なんですか。
中山市長	はい。「競技スポーツ力」が一般的に使われているのかどうかについては、競技スポーツという言葉は、あると認識はしていますが、これに力をつけるということと言わんとするニュアンスは、大変よく伝わってくるのかなと感じてはいるんですけども、この辺に関してもあまり馴染まない言葉であれば、書きぶりを変える等を検討させていただきたいと思います。 何か流行りというか、さっきの「健幸」ではありませんけど、新しい言葉をつくって、新しい時代に合わせた表現をしてしまくせがやっぱり最近ちょっとマスコミ等でも分筆活動家の中でもそういう傾向があるのかなという思いもいたしますけども、違和感があるようであれば、考えさせていただきます。 ほかによろしいでしょうか。
高橋委員	同じ12ページですが、一番最後の項目で、東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地って言われると、そういう言い方でよろしいのでしょうか。オリンピック・パラリンピック参加チームのキャンプを誘致するのであれば、キャンプ地を誘致でいいのかなと思います。 オリンピックのキャンプ地の誘致活動っていうとわかるんですけども、誘致してるものは、キャンプ地というかその参加チームのキャンプを誘致するのかなというところで、ちょっと引っかけましたので申し上げます。
中山市長	ありがとうございます。 やはり正しい日本語を使わないといけないというのはあります。私もこれ自分でちょっと自分の文章をつくってる時に、違和感を感じたところで、今言わ

	<p>れるまでちょっと気づきませんでした。</p> <p>これも、キャンプ地を目指しますとかっていう言葉であればいいと思うんですけども、この書き方はちょっと何かおかしいかなと私も思いました。</p> <p>これについては意味を変えないようにして、正しい日本語に変えさせていただくようにいたしますので、よろしくお願ひします。</p> <p>教育大綱でございますので、正しい日本語を使っていないところがあったらぜひご指摘いただければと思います。よろしくお願ひいたします。</p> <p>いかがでしょうか。この資料の中でまたお気づきの点があったら、引き続きお知らせをいただければと思います。</p> <p>また、変更点と、修正または加筆などする場合はまた、報告、ご相談をさせていただきたいと思ひますのでよろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>それでよろしいですか。教育長よろしいですか。</p>
平塚教育長	はい。
中山市長	<p>それでは、ただいまご審議をいただいた教育大綱（案）については、今のご審議の内容などをまた参考にさせていただきながら、この原案を基本として、今後パブリックコメントなどの手続を経て、決定をして参りたいと思ひております。よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、本日の議題はこれで終わります。</p> <p>これをもちまして本日の会議を終了させていただきたいと思ひます。皆様の慎重審議の上での議事進行にご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。私の役目を終わらせていただきたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>最後に、事務局から連絡事項などあればお願ひします。</p>
事務局	<p>はい。ご苦労様でした。</p> <p>それでは次回の予定について申し上げます。</p> <p>次回は7月27日水曜日になりますが、午後1時半からを予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。以上でございます。</p>
中山市長	はい、それでは以上をもって総合教育会議を終了いたします。ご苦労さまでございました。